

地域ねこ活動に取り組む！



西高根地区の挑戦



「地域ねこ活動」をご存知ですか？
野良猫による問題を、地域の問題としてとらえ、猫を排除するのではなく、命あるものとして地域で管理していく活動です。

いま「地域ねこ活動」が全国的に注目され、刈谷市小垣江町西高根地区でも取り組みがおこなわれました。西高根地区ではどのように地域ねこ活動をおこなったのか、西高根地区の平成27年度地区委員の鶴見照一さんにお話を聞きました。



鶴見 照一さん
 小垣江町西高根地区
 元地区委員

「西高根地区が抱えていた猫の困りごとを教えてください。」

鶴見 会社を退職後、自営業を営んできましたが、今年度初めて地域の地区委員を務めさせていただきました。そして初めにねこの糞の臭いや鳴き声があるなどの問題を知りました。野良猫にエサをあげているお宅が地域内に何軒かあり、ねこが段々と増えていったようです。地域には10年くらい前からこの問題があったようで、回覧板で呼びかけるなどの対策はしていましたが、改善には至りませんでした。

「長年の困りごとに対してどう解決に動き出しましたか？」

鶴見 地区委員になってねこの鶴見 やはり活動資金がなかったことです。資金が捻出できず、活動がストップするところでした。そのときにおこなったことは、まずいろんな機関に相談すること。次に考えたことは、自分たちで資金を稼ぐことです。せっかくなので、自分が費用を最後には出すしかないの思いで動き始めた結果、多くの方に協力してもらえることができました。

「活動の成果は？」

鶴見 オス14匹、メス14匹を不妊去勢手術することができました。手術のおかげか、ねこがおとなしくなったようで、「静かになったね」という声をいただきました。また、「みくやっぺれた」との声もいただきました。

地域コミュニティに関しては、バザーの企画運営を班長さんはじめ地域の皆さんの協力でおこなった結果、「コミュニケーションが良くなったように感じます。」

「活動のなかで学んだことは？」

困りごとを把握したとき、いろいろな人にどうしたらいいかを聞いたんです。知人から、刈谷に「地域ねこの会」があることを教えてもらい、インターネットで調べて、「刈谷地域ねこの会」さんに連絡を取ったんです。それまではどうしたらいいかがあったかわかりませんでした。

「問題解決にむけて、どんな動きをされましたか？」

鶴見 「刈谷地域ねこの会」代表の加藤さんに相談し、指導を仰ぎながら、まずは、これからおこなっていくTNR活動（※注 捕獲・不妊去勢手術・元の場所に戻す）について地区の班長、住民の方に説明をしました。その後、西高根地区全戸にアンケートを取りました。どういう問題があり、またどの程度なのかという実態調査です。そのアンケートから、何軒かのお宅がおこなっていたねこの餌やりが浮びあがりました。

そこから、餌をあげていたお宅にお話をするとともに、「その

鶴見 地域が抱える問題は根っこが深く感じます。1つ1つ向きあって解決していくしかないと思います。

私の好きな言葉で「一燈照隅萬燈照国（いっとうしょうごうばんとうしょうこく）」という言葉があります。「最初は一隅を照らすような小さな灯火でも、その灯火が十、百、万となれば、国中をも明るく照らすことになる」という意味です。地域ねこの活動は、なかなか大変なことに思いましたが、働きかければ必ず応えてくれる人はいます。地域内で何かの活動をおこなうことが、地域の人たちのコミュニケーションを促し、地域の活性化につながっていくことを学びました。

「今後の展開を教えてください。」

鶴見 TNR活動はまだ引き続ききやっていかねばいけません。次の地区委員に引き継ぐのも大変かと思うので、地域ねこ活動やクリーン活動などをおこなう「小垣江西高根を明るく元気にする会」を立ち上げ、

※注) TNR活動とは…野良猫を殺傷することなく、確実にへらしていく方法です。適切にエサを与え、トイレ掃除などをおこない、寿命をまっとうするまで管理します。

- Trap : 専用の捕獲機で安全に捕まえます。
- Neuter (不妊手術) : 野良猫を増やさないためです。
- Return : 他所に放せば遺棄犯罪になります。

方々の協力のもと、TNR活動をおこなっていききました。ただ、そこで問題になってきたのが、不妊去勢手術の費用です。

「どう対応されたのですか？」

鶴見 市役所や警察、保健所などいろいろなところを訪ねても費用の捻出はできませんでした。そこで、地区の住民に集まっ

く元気にする会」を立ち上げ、会員を募集して活動を始めました。感謝の心で日々を生きていくことを経営で学びました。今まで仕事（会社・自営）で頑張ってきましたが、これからは地域貢献を考え、地域のために何かできることをしていきたいと思っています。

「ありがとうございました。」

地域ねこ活動に取り組む！

西高根地区の挑戦



てもらい、意見を聞くとともに、地区で一戸5000円のカンパをお願いしました。皆さんに協力いただくとともに、餌やりをおこなっていた住民の方からも寄付をいただきました。また、個人的に寄付をしてくれる方もいました。

手術を地区の動物病院にお願いしたところ、「地域のことから」と費用を少し協力してもらったことも大きかったです。

その動きがバザーという企画につながっていききました。TNRの活動費にあてるため、昨年12月に西高根集会所で「地域のコミュニティ活動をよろう！」というイベントをおこなったんです。バザーや産直品コーナー、老人会の皆さんにおこしものづくり講座をおこなってもらい、地域の方に音楽演奏も披露してもらいました。当日は100人くらい地域の方が参加してくれ、その収益費をTNR活動に充てることができました。

「苦労したことは？」

地域コミュニティに関しては、バザーの企画運営を班長さんはじめ地域の皆さんの協力でおこなった結果、「コミュニケーションが良くなったように感じます。」

「活動のなかで学んだことは？」

刈谷地域ねこの会



2013年11月に発足。所有者のいない猫を捕まえ、TNR活動をおこない、給餌、トイレ等の管理をしながら、一代限りの命を見守る活動をしています。市民向けにTNR活動のアドバイス等もおこなっています。

【問合せ】 代表：加藤さん
 E-mail: kariya_nyanco@yahoo.co.jp
 HP: http://ameblo.jp/mayu-rescue/

★「保護した猫の譲渡会」を開催！
 日時：第2・4日曜日13:30～15:00
 場所：刈谷市民ボランティア活動センター

